

2024-25 年度

WEEKLY REPORT ROTARY CLUB OF FUKUSHIMA WEST. D2530



第
2530
地区

福島西ロータリークラブ会報

会長 寺 島 英 樹
幹事 佐 藤 宗 弘
奉仕プロジェクト
委員会委員長 宮 崎 秀 剛
会報写真担当 佐 藤 卓 立

令和 6 年 12 月 9 日(月) 第 16 回 通算第 1714 回例会

・ 例会日/月曜日 12:30 ・ 例会場/ウェディング エルティ ☎ (024) 535-6188

事務所/福島市万世町2-5 福島銀行本店9F ☎ (024) 536-1010・FAX (024) 536-1011 Eメール/ f-rotary@guitar.ocn.ne.jp

第 16 回例会 点鐘 12:30

◇開会点鐘

寺 島 英 樹 会長

ロータリーソング
「我らの生業」
ソングリーダー

黒澤 信之 会員



◇四つのテスト唱和

職業奉仕委員会

高橋 智弘 委員長



◇お客様紹介並びにビジター紹介

◇表彰伝達式



<地区大会表彰>

国際ロータリー表彰 ロータリー賞
福島西ロータリークラブ
ロータリー財団寄付 優秀クラブ第8位
福島西ロータリークラブ
*会員一人当たり 100 ドル以上

ロータリー財団表彰 マルチプル認証者

- 西形健吉会員 PHF+3
- 齋藤武二会員 PHF+3
- 渡辺敬藏元会員 PHF+1

◇会長あいさつ

寺 島 英 樹 会長



◇年次総会

○次年度役員・理事候補者の選挙



クラブ細則第 5 条第 1 節に則り、2025-26 年度の役員・理事候補者の選挙を行いました。
指名委員会にて指名された次年度役員・理事候補者選挙が行われ、宮崎会長エレクトより読み上げられた 13 名が承認されました。(下表のとおり)
○中間財務報告



クラブ細則第 9 条第 5 節に則り、寺島会長より前年度会計並びに今年度の中間財務報告が行われました。

2025-26 年度 福島西ロータリークラブ 役員・理事候補者

(敬称略)

会長	宮崎 秀剛
会長エレクト	寺島 英樹 (2026-27 年度 会長)
副会長	(2027-28 年度 会長)
幹事	佐藤 卓立
会計	久米 充彦
S A A	佐藤 宗弘
直前会長	寺島 英樹

監事 (2名)	齋藤 武二 (会長・幹事経験者 2名)
	野尻 栄一

理事 (6名)	朝倉久仁夫 (公共イメージ委員長)
	高梨 哲男 (職業奉仕小委員長)
	高橋 智弘 (社会奉仕小委員長)
	佐藤 慶行 (国際奉仕小委員長)
	穴戸 順一 (青少年奉仕小委員長)
	黒澤 信之 (ロータリー財団委員長)

副幹事	(2026-27 年度幹事)
-----	----------------

委員会報告

◇出席・スマイリングボックス小委員会報告

久米 充彦 会員



○佐藤宗弘幹事

今年度上半期も残す処、あと 1 回となりました。
役員・理事の皆様はじめ、会員の皆様、事務局小澤さんにおかれましては大変お世話になりました。

○穴戸順一会員

今日もよろしくお願いします。

○高橋智弘会員

先週金曜日、自宅にドロボーに入られました。みなさんもお気を付けください。

○西形健吉会員

来週の夜間例会、事情があって欠席します。

○野尻榮一会員

弊社来年のカレンダーを持って参りました。一部ずつお持ち帰りいただければ幸いです。

○宮崎秀剛会員

本日の年次総会、宜しくお願いします。

寺島英樹会長／朝倉久仁男会員／大平謹一郎会員／久米充彦会員／黒澤信之会員／佐久間政文会員／佐藤慶行会員／高梨哲男会員／松林克次会員

スマイリング BOX 集計 15 件 38,000 円

ご協力頂きました皆さん、ありがとうございました。

◇社会奉仕委員会 朝倉 久仁男 委員長

● クリスマスオークション出品のお願い

◇野球部より報告事項 黒澤 信之 会員

● 全国 RC 甲子園野球大会不参加

● 災害支援金結果報告

◇本日のプログラム

「上半期を振り返って」

◆寺島英樹会長スピーチ



◇幹事報告 佐藤 宗弘 幹事

- 次週はクリスマス家族夜間例会でエルティにて 18 時 30 分開始となっております。社会奉仕委員会・親睦委員会・SAA の皆様におかれましては 17 時 30 分までに集合いただき各種ご準備方宜しく願いいたします。
- 12 月のロータリーレートは 1 ドル 150 円となっております。

◆佐藤宗弘幹事スピーチ



もうすぐ2024-25年度上半期を無事に終えようとしています。

この半年間、様々な挑戦や変化がありましたが、役員・理事の皆様、会員の皆様、そして事務局小澤さん、お一人おひとりの努力によって、確実に進歩を遂げることができました。

まずは、この場をお借りして、皆様のご支援・ご協力に心から感謝を申し上げたいと思います。

振り返ってみますと、この上半期には国際ロータリーの環境の変化に伴い、新しいプロジェクトの立ち上げがありました。昭和・平成・令和と時代に変遷に伴いこれまでも幾多の困難な状況に直面することもあったかと思いますが、そのたびにクラブとして力を合わせ、乗り越えてきました。それは問題に直面した際の皆様の柔軟な対応力と前向きな姿勢です。

この半年間の経験が私たちの強みを一層引き出してくれたと感じています。しかし、私たちの旅はまだ半分です。来月から始まる下半期に向けて、さらに前進するための準備を整えていかなければなりません。下半期は、上半期で築いてきた基盤を元に、更に成長と成果を追求していく時期です。勿論、簡単な道のりではないかもしれませんが、これまでの経験から言えることは、私たちにはその力があるということです。

特に、これからの半年間は、来る宮崎会長年度に向けて、新しいクラブ運営を積極的に探し出し、クラブ活性化を高めることが求められます。お互いにサポートし合い、意見を交換し合いながら、共に進んでいきましょう。

全員が同じ目標に向かっていく時、私たちは最大の力を発揮できるはずです。引き続き、皆様の力を信じ、全力で挑んでいくことを楽しみにしております。ありがとうございました。

◇閉会点鐘
◇会報カメラ担当
公共イメージ委員会

寺島 英樹 会長
佐藤 卓立 委員長